


アカデミック英語 No.7

英語で問題提起する

—— The issue of…・One challenge is…・A key concern の使い方

 **今日のゴール**：英語論述・面接の「冒頭」で問題提起を鮮やかに行う表現技術を習得する。The issue of / One challenge is / A key concern / It is widely recognized that / There is growing debate about の正確な使い分けと、問題提起→背景→論点の提示という冒頭段落の構造を身につける。

 問題提起の主要表現と使い分け

表現	強度	例文
The issue of ~	中（客観的提示）	The issue of aging physicians and workforce shortages has become increasingly critical in Japan's healthcare system.
One challenge is ~	中（課題の特定）	One challenge facing modern medicine is balancing technological advancement with the humanistic aspects of patient care.
A key concern is ~	中～高（重要性の強調）	A key concern in medical education today is whether students are being adequately prepared for the emotional demands of clinical practice.
It is widely recognized that ~	高（社会的合意の引用）	It is widely recognized that universal access to healthcare is a fundamental human right.
There is growing debate about ~	高（論争の提示）	There is growing debate about the extent to which AI should be integrated into clinical decision-making.
~ poses a significant challenge to ~	強い問題提示	The aging population poses a significant challenge to Japan's already strained healthcare infrastructure.

採点者の視点

採点者はここを見ている —— 英語・問題提起表現で合格答案はこういう「構造」をしている

① なぜ同じ答えでも評価が違うのか


清光学院の講師陣は、これまでに皆さんと同じ志を持った先輩受験生たちの答案を何千枚も採点し、合格・不合格の判定を下してきました。その経験から言えることが一つあります。

「正しい内容を書いても、論理の構造が見えない答案は、採点者の印象に残らない。」

英語・問題提起表現では、*問題提起の構造的根拠*の理解が答案の質を大きく左右します。

② 英語・問題提起表現で採点者が見ているポイント

「The issue of…で問題を特定し背景→課題→論点の順で展開した」と構造を示した答案が採点者評価を上げる

 この授業の使い方

各問題のワンポイントには「採点者がどこを評価するか」の視点が含まれています。答案を出すだけでなく、根拠を一文添える習慣を意識しながら取り組んでください。

③ 総合型選抜・口頭試問でも同じ構造が問われる

採点者（大学教員）が口頭試問で確認したいのは「答えが出るか」ではなく「思考の構造を説明できるか」です。この授業で習得する「論理を俯瞰する」視点は、あらゆる試験形式に通用します。

続きは講義でご覧いただけます

この教材には、採点者の視点・核心的な解法・入試問題・演習・まとめがさらに収録されています。

大学教授陣が設計した「普通の授業では出会えない接続点」を体験できる完全版は講義でご提供いたします。

清光学院 AP SEIKO 理系講座 © 清光教育総合研究所